

## 宮古島市上野野原方言の動詞活用形調査の資料

狩俣繁久（琉球大学）

本報告は、宮古島市上野野原集落で話される方言（以降、野原方言）を対象とし、動詞活用形の資料を掲載するものである。本報告の方言資料は、野原集落出身の N・Y さん（男性）に調査票を郵送して書き込んでいただいたものを確認して得たものである。

野原集落は宮古島の中央部にあり、2021 年の野原集落の人口は 1022 人、世帯数は 914 世帯である。

野原方言の母音は、長短の区別があり、5 個の短母音 /i,e,a,o,u/ と 5 個の長母音 /i:,e:,a:,o:,u:/ の計 10 個である。

子音は、/p, b, k, g, t, d, ts, dz, s, z, f, v, m, n, r, j, w, h/ がある。そのほかに、口蓋音化した子音 /pj, bj, tj, dj, kj, gj, dʒ, tʃ, ʃ, fʃ, vj, nj, mj, rj/ がある。母音のように音節主音として機能する子音が s, z の 2 個存在すること、s, z, f, v, m, n が子音単独で 1 拍に数えられる成節的な子音として単語の構成に参加することである。

音節主音的子音 s, z は、日本語の i に対応して現れる。野原方言を含む宮古語の p は、日本語の h に対応して現れるが、この p は日琉祖語の p を保存するもので、宮古語の大きな特徴である。（例：pa:（葉）、puni（骨））。

本報告の方言資料をカタカナで表記する。その主要なものは以下のとおりである。

カム° kam（神）、カンマ kamma（神は）  
 カン kan（蟹）、カンナ kanna（蟹は）  
 ユヴ juv（粥）、ユツヴァ juvva（粥は）  
 ヤフ jaf（厄）、ヤッフア（厄は）  
 マズ maz（米）、マズサ°mazza（米は）  
 ウス us（牛）、ウッサ ussa（牛は）  
 マツ mats（松）、マツツア mattsa（松は）  
 ピズ pidz（肘）、ピツツア pittsa（肘は）  
 プスサ pssa（足）、プストウ pstu（人）  
 クスム ksmu（肝）、クスン ksn（衣服）、サクス saks（先）、  
 カブズ kabz（紙）、ダブズ dabz（葬式・茶毘）  
 フグズ fgz（釘）

野原方言の文法に関する記述は、筆者の調査が必ずしも十分ではないので、さらに調査結果の検討を深め、資料収集を進めたうえで、次年度に詳細な記述を行いたい。

あなたは ナスを 食べるの？	ヴヴァー ナスプス°ウバー フォードウ ス？
ううん、 私は ナスは 食べない。	ンーン、 バヤー ナスプス°ウバー ファーン。
我が 家では、夏に なったら、毎日 ニガウリを 食べる。	バンタガ ヤーンナ ナツン ナス°ツカー マイニツ ゴーロードウ フォー。
今日の 朝ごはんは 何を 食べたの？	キューヌ アサムノー ノーユガ フォータリヤー？
味噌汁と ご飯を 食べた。	ム°ツウストウ マス°ス°ウドウ フォーター。
姉さんは 朝ごはんを 食べなかった。	アンガー アサムヌーバー ファーッタム°。
何故、姉さんは 食べなかったのかなあ。(独り言のように)	ノーティガ アンガー ファーッタム°ガラヤー。
この サトイモは 誰が 食べるの？	クヌ ムズヌム°ムバー トーガガ フォーガラ？
弟がこそ 食べるんだ。 私は 食べない。	ウトウトウヌドウ フォー。 バヤー ファーン。
お前が 天ぷらを 全部 食べただろう？	ヴヴァガドウ パンビンヌバー ム°ーナ フォーターダラー？
私は 一つだけ 食べたんだよ。	バヤー プスティーツチャーナドウ フォーターユ。
私が 食べる前に 無くなって いた。	バガ フォーンナ ンニヤ ニヤーッタム°。
残った テンプラは、全部 弟がこそ 食べよったんだ。俺 じゃないよ。	ヌクス°ター パンビンヌバー ム°ーナ ウトウトウヌドウ フォーター。 バヤー アランドー。
太郎も バナナ 食べるかなあ。(独り言のように)	タローマイ バサナス°ス°ウバー フォードウ ススビヤーヤー。

太郎も 食べるだろう。好きだから。	タローマイ フォードウ スス パズ。 スキ ヤイバ。
お前も バナナを 食べるだろう？ うん、食べる。	ヴヴァマイ バサナス°ス°ウバー フォードウ スダラー？ ンー、 フォードウ ス。
誰が お菓子を 食べたのかなあ。	トーガガ コーッスウ フォーターガラヤー？
お菓子は 妹が 食べただろう。	コーッスウバー ウトウトウヌドゥ フォーター パズ。
そこに 置いた 魚は 誰が 食べよったの？	ウマン ウツクスター ス°ス°ウバー トーガガ フォーターリヤー？
犬が 食べよったのかな。	インヌドゥ フォータービヤー？
隣の 猫が 食べよっただろう。	トゥナス°ヌ マユヌドゥ フォーター パズドー。
食べるなって いったのに、食べたのか？	フォーナティー アス°タームヌー フォードウ スターナー？
兄さんが 食べよったから、私も 食べたんだよ。	アザガ フォータイバドゥ、 バンマイ フォーターダラ。
兄さんが 食べよったの？ 本当なの？	アザガドゥ フォーターナー？ マーンティーナー？
兄さんは 三つも 食べよった。	アザー ミーツマイドゥ フォーター。
ねえさんも 食べよっただろう？ 見ただろう？	アンガマイ フォードウ スターダラー？ ミードウ スターダラー？
昨日 食べた ソバは おいしかった。	クスヌ フォーター スウバー ム°マフドゥ アーター。
今日も 一緒に 食べよう。	キューマイ マーツキ ファーディ。

今日は 平良に 食べに 行こう。	キューヤ プスサランキ フォーガ イカ。
ご飯を 食べながら テレビを見るな。	ムヌー フォーガチャナ テレビュー ミーナ。
もう 片付けるから 急いで食べる。	ンニヤ カタズキッチバ ピャーピャー ファイ。
ぜんぶ 食べるまで 待って ちょうだい。	ム°ーナ フォーキヤー マチ フィール。
お前が 食べきれないなら 俺が食べよう。	ヴヴァガ フォークスサイダカー バガ ファーディ。
これは 私が 食べる。	クリューバー バガドゥ フォー。
(もったいないから) 食べるなら 残すな。 残すなら 食べるな。	ファーディ ヤツカー ヌクスナ。 ヌクサディ ヤツカー フォーナ。
明日 食べる コメを 買ってきて。	アツァ フォーグマタヌ マス°ス°ウ カイ クー。
太郎は ご飯を 食べて 薬を 飲みよったか。	タローヤ ムヌー ファイッティ フスウス°ス°ウバー ヌム°ドゥ スターナ?
うん、 ごはんを たべて それから 薬を 飲んだ。	ンー、 ムヌー ファイッティ ウイカラ フスウス°ス°ウ ヌム°ター。
兄さんは 昼飯を 食べてから 畑に 行った。	アザー アシュー ファイッティカラ パリンカイ ピス°ター。
弟は 昼飯を 食べないで 畑に 行こうと して いた。	ウトウトー アシュー ファーダナシー パリンカイ ピラッティー ウーター。
明日も サシミを 食べるから、 買って 来い。	アツァマイ ス°ス°ウナマッスウ ファーツチャー カイ クー。
今日 食べたから、 明日は 食べなくても いい。	キュー フォータイバ アツァー ファーニャーマイ ジョーブン

誰でも しょうがを 食べれば からだは 温かく なる。	トー ヤラバム° ソーコー フォーツカー ドウーヌドウ プミクス。
肉を 食べたら 元気に なる。	シーツスウ フォーツカー イズーイズンドウ ナス°。
痩せた 女の方は、たくさん 食べなければ お乳は 出ない。	ヤイーヌ ミドウンマ ヨーダキ ファーダカー ツッサ イディン。
男は 何を 食べても、お乳 は出ない。	ビキドウンマ ノーユ ファイバマイ ツッサ イディ ン。
私は しょうがを 食べたのに からだは 温かく ならなかつた。	バヤー ソーコー フォータースウガ ドウーヌ プミカ ン。
しょうがを 食べなかったのに からだは 温かく なった。	ソーコー ファーツタム°スウガドウ ドウーヌ プミキ ューター。
二郎は しょうがを 食べなく ても からだが 温かいそう だ。	ジローヤ ソーコー ファーンニャーマイ ドウーヌ プ ミクツツアー。
太郎は 肉は よく 食べるの に 野菜は ぜんぜん 食べな い。	タローヤ ニクーバー ユードウ フォースウガ スウ ユバー ノーマイ ファーン。
今日は 肉を 食べないから、 買って 来るな。	キューヤ ニクーバー ファーンニバ、 カイ クス ナ。
昨日 魚を 食べなかったか ら、今日は 食べよう。	クッノー ス°ス°ウー ファーツタム°ニバ キューヤ フ アーディ。
今日 買った キャベツは お いしいから、食べて みろ。	キュー コーター タマナーヤ ム°マカイバ ファイ ミ ール。
その 腐った 豆腐は 食べる な。	ウヌ ニヴサリーヌ トーフウ フォーナ。
何故 カボチャを 食べない の？ おいしくないの？	ノーティガ ナンコーユ ファーンリャー？ ム°マッフア ニャーン？

腹いっぱいだから 食べないんだ。カボチャは 好きだよ。	バタム°チードゥ ファーンダラ。ナンコーヤ スキサイ。
姉さんも 食べなかつたろう。	アングマイ ファーッタム° パズ。
花子は カボチャを 食べないかなあ。	ハナコー ナンコーユバー ファーンビャーヤー。
花子は カボチャを 食べないの？	ハナコー ナンコーユバー ファーンナー？
花子は 食べないんだろう。嫌いだから。	ハナコー ファーム° パズ。スカンニバ。
お前も カボチャを 食べないんだろう？ うん、食べない。	ヴヴァマイ ナンコーユバー ファーンダラー？ ンーフーン。
もし おまえが 食べなかつたら カボチャは 残るだろう。	ムスカ ヴヴァガ ファーダカー ナンコーヤ ヌクス°ドゥ スス パズ。
食べるって いったのに、食べなかつたのか？	ファイティー アス°タームヌー ファーッタム°ナー？
お腹が 痛かったから、食べなかつたのだ。	バタヌ ヤム°カタイバドゥ ファーッタム°サイ。
粥が 残って いるけど 誰が 食べなかつたの？	ユヴヌ ヌクリー ウースウガ トーガガ ファーッタリヤー？
お粥を 食べなかつた 子どもには お菓子を あげない。	ユッヴウ ファーッタム° フファヌキャンナ コーッスウバー フィージャーン。
お前も お粥を 食べなかつたんだろう？	ヴヴァマイ ヌッヴウバー ファーッタム°ダラー？
ぜんぶ 食べないうちに 片付けられた。	ム°ーナ ファーンキヤードゥ カタズキライターユ。
誰も 食べないのに 芋を 煮た。	トーマイ ファーンスウガドゥ ム°ーム ニーター。

誰も 食べない 物は 煮ては いけない。	トーマイ ファーン ムヌーバー ニーヤ ナラン。
残したら もったいないから 食べないなら 煮るな。	ヌクスツカー アタラカカイバ ファージャーダカー ニ ーナ。
もし おまえが 食べないなら 芋は 煮ないよ。	ムスカ ウヴァガ ファージャーダカー ム°ムバー ニ ーンユー。
姉さんが 東京から 来る。	アンガガドゥ トーキョーカラ クス。
姉さんは いつ 来るの？ 明日、 来る。	アンガー イツガ キシャー？ アツアドゥ クス。
姉さんの 旦那も 来るの？ うん、 来るよ。	アンガガ ビキドゥム°マイドゥ クスナー？ ンー、クスドゥ ス。
姉さんたちが 来るから、いとこも 来るだろう。	アンガタガ キシバ イツフマイ クスドゥ ス パ ズ。
姉さんたちが 来るなら、ご馳走を つくって おこう。	アンガタガ クスヤツカー ム°マムヌー ツウフィー ウカ。
いとこたちが 来たら、いっしょに 遊ぼう。	イツフヌキャヌ クスツカー マーツキー アスパ。
姉さんたちは 空港から バスで 来るんだ。タクシーじゃない。	アンガター クーコーカラ バスシードゥ クス。 タ クシーヤ アラン。
姉さんたちが 来ない うちに 家 の中を 片付ける。	アンガタガ クーンキャー ヤーヌ ナコー カタズキ ル。
いとこたちが 来たから、一緒に 遊んだ。	イツフヌキャヌ クスタイバ、 マーツキー アスプスタ ー。
姉さんたちは 飛行機で 来て、 船で 帰った。	アンガター ヒコーキシー キシッティ、 フニシー ピ スター。
大阪の 兄さんは 来ないだろう。	オーサカヌ アザー クーン パズ。

なぜ 来ないの。	ノーティガ クーンリヤー？
忙しいから、来ないんだ。来たか ない わけじゃない。	パンタカイバドゥ クーンダラ。 クスブッフア ニヤ ーンティヌ バーヤ アラン。
弟も 来ないの？	ウトウトウマイ クーンナー？
うん、弟は 仕事があるから、 来ない。	ンー、 ウトウトー スグトウヌ アイバ クーン。
弟が 来ないから、弟の 妻も 来 ない。	ウトウトウヌ クーンニバ ウトウトウヌ ミドウム <sup>°</sup> マイ クーン。
いどこにも 来いって いったのに、 来なかったのか？	イツフンカイマイ クーティー アス <sup>°</sup> タースウガドゥ ク ーッタム <sup>°</sup> ナー？
いどこは 来月 沖縄に 来てから、 仕事を 探すそうだよ。	イツッフア タタツクス クマンカイ キシッティカラ スグトウー トウミディツアア。
兄さんたち、今年 は 来なかつた ねえ。	アザター クヌス <sup>°</sup> サ <sup>°</sup> /クトウツサ クーッタム <sup>°</sup> ヤー。
何故、来なかつたのかなあ。(独り 言のように)	ノーティガ クーッタム <sup>°</sup> ガラヤー。
今年 は 忙しかったから、来なか つたんだよ。	クヌス <sup>°</sup> サ <sup>°</sup> /クトウツサ パンターパンタ ウータイバ クーッタム <sup>°</sup> サイ。
来年 は 来るかなあ。(独り言のよう に)	ヤーニヤー クーディビヤーヤー。
今年 は、来なくても、来年 はくるかも しれない。	クヌス <sup>°</sup> サ <sup>°</sup> /クトウツサ クーンニヤーマイ ヤーニヤー クスガラマイ スサイン。
今日は来なくてもいいって言ったの に、来たのか？	キューヤ クーンニヤーマイ ジョーブンティー アス <sup>°</sup> タ ースウガ クスターナー？
なぜ、来たの。	ノーティガ クスタリヤー？

急ぎの用事があったから、来たんだよ。遊びに来たんじゃないよ。	イスウギーヌ／プジーティヌ ユージヌ アータイバドゥ クスターサイ。アスプスガー クーッタム°ドー。
昨日は来なかったんだらう？ うん、来なかった。	クッノー クーッタム°ダラー？ ンー、クーッタム°。
なぜ来なかったの？	ノーティガ クーッタリヤー？
忙しかったから、来なかった。	パンターパンタ ウータイバドゥ クーッタム°。
おまえ おととも来ただらう？ うん、来たよ。	ヴヴァー ブトウトウス°マイドゥ クスターダラー？ ン ー、クッスドゥ スターユ。
明日は来ないんだらう？ うん、畑に行くから来ない。	アツァー クーンダラー？ ンー、パリンカイ イキバ クーン。
あさっては、家にいないから、来るよ。	アサッテヤー ヤーン ウランニバ クッスナ。
しあさっては君も来るだらう？ うん、来るよ。	ンナ ユーカー ヴヴァマイ クッスドゥ スダラー？ ンー、クーディサイ。
花子も来ないかなあ。来たらいいのに。(独り言のように)	ハナコマイ クーンビャーヤー。キシバ ゴーカームヌ ー。
友だちも連れて遊びに来い。	ドゥッスウマイ サーリー アスプスガ クー。
昨日は来なかったのに今日は来るの？	クッノー クーッタム°スウガ キューヤ クッスドゥ ス ナ？
郵便屋はさっき来たよ。	ユービンヤーヤ クッサードゥ クスターサイ。
郵便屋は来よったの？ 本当なの？	ユービンヤーヤ キシードゥ ウーター？ マーンティー ナー？
郵便屋が来よったから、手紙があるんだよ。	ユービンヤーヌ キシュータイバ ティガミヌ アーダ ラ。

誰も 来ないのに 店を 開けてい るの。	トーマイ クーンスウガドウ マッチャーユ アキューナ ー？
客が 来るなら 店を 開ける。	キャクヌ クスツッカー マッチャーユバー アキドウ ス。
今日は 何人 来よったの？	キューヤ イフタース°ガ キシュータリヤー？
夕方に 五人くらい 来よった。	ユサラビガタンドウ イツヌ プストウバカース° キシュ ーター。
そうか。 来よったんだ。	アンシーナー。 キシードウ ウクスサイガ。
でも、 五人も 来たのに 何も 買 わなかった。	アスウガ、 イツヌ プストウナー クスタースウガ ノー マイ カーッタム°。
何を しに 来たのかなあ。	ノーユ ススウガ クスターガラヤー。
もし 客が 来ないなら 店を閉めよ う。	ムスカ キャクヌ クーダカー マッチャーユバー シミ ディ。
夜に なって 誰も 来なかったか ら、閉めた。	ユス°ン ナリー トーマイ クーッタム°ニバ シミタ ー。
明日は 客が 来るだろう。	アツァー キャクヌドウ クスス パズ。
明日 来る 客には サービス(おま けを) しよう。	アツァ クスス キャクンナ シーブンヌ スウーディ。
客が 来ない 前に おまけを 用 意しておこう。	キャクヌ クーンキャ シーブンヌ ヨーイヤ シー ウ カ。
私が 言った 通り、 来よっただろ う？	バガ アス°ター ニヤーン キシューターダラー？
うん、朝 来た 客が 夕方も 来よ った。	ンー、 ストウムティ クスター キャクヌ ユサラビガ タマイ キシューター。
以前から サービス(おまけ)をし ていれば、客は もっと 来よっただ ろう	マーイカラ シーブンヌ スシュークツッカー キャコー ンナピー キシューター パズ。

サービス(おまけ)して いたら、来 よったのかな。	シーブンヌ スシー ウクツカー キシードウ ウータ ービチャーヤ。
うん、もう 少しは 客が 来ただろ う。	ンー、 ンナ イピーツタガマ キャコー クスドウ スター パズ。
客が 来ない 店は つぶれる。	キャクヌ クーン マッチャーヤ ツブリドウ ス。
あの 子は 学校に 来ないで、家 で 遊んで いる。	カヌ フファー ガッコーンカイヤ クーダナシー ヤー ン アスピーュー。
学校に 来ながら、あの 子を 連 れて 来い。	ガッコーンカイ クスガチャナ カヌ フフォー サー リー クー。
バスが 来るまで 港で 待とう。	バスヌ クススキャー サンバシン マタ。
もし バスが 来なかったら タクシ ーに 乗ろう。	ムスカ バスヌ クーダカー タクシーン ヌーラ。
魚を たくさん 釣って 楽しかった から、来年も来よう。	ス°ス°ウー ヨーダキ ツシー ウムッシカタイバ ヤー ニマイ クー。
来年も 二人で 一緒に 来よう。	ヤーニマイ フタース°シー マーツキー クー。
私たちが 来れば、太郎も 来る って 言っていたよ。	バンタガ クスツツカー タローマイ クーディティアー アス°シ°ューター。
こんど 来なかった 人も 来年は 来るそうだよ。	クンドウ クーツタム° プトウマイ ヤーニヤー クー ディツァー。
来年 来れなくても、再来年は み んなで来よう。	ヤーニ クーラインニヤーマイ サナリヤー ム°ーナシー クー。
島に 来なければ、島の いい と ころは わからない。	スマンカイ クーダカー スマヌ ゴー トウクルーバー スサン。
あいつは 友達が 家に 来ても、 お茶も 出さない。	カヌヒチャーヤ ドウスヌ ヤーンカイ キシチャーマイ チ ヤーガモーマイ イダサン。

あいつは 友だちが 来るのに お茶さえ 出さないのか？ うん、出さない。	カヌヒャーヤ ドウスヌ クススウガ チャーガマーツム。 イダサンナー？ ンー、イダサン。
だから、今まで だれも 来なかったらう。	アシバドゥ ンナマガミ トーマイ クーッタム。 パズ。
今日は 何を 煮るの？	キューヤ ノーユガ ニーリャー？
今日は、昨日 買った サツマイモを 煮る。	キューヤ クヌ コーター ムームドゥ ニー。
この 鍋で 煮るの？	クヌ ナビシドゥ ニーナー？
ううん、小さいから その 鍋では 煮ない。	ンーンー、イミカイバ ウヌ ナビシャー ニーン。
どうやって たくさんの サツマイモを 煮るのかなあ。	ノーバシガ カンシー ヨーダキヌ ムーム ニーガラヤー。
今日は かぼちゃを 煮ないの？	キューヤ ナンコーユバー ニーンナー？
昨日 煮たから、今日は 煮ないんだ。	クヌ ニータイバ キューヤ ニーンダラ。
冷蔵庫に 豚肉が あるのに 何故 煮ないの？	レイゾーコン ヴァーニクヌ アームヌー ノーティガ ニーンリャー？
きのうも 豚肉だったから、今日は 豚肉は 煮ないんだらう？ うん、今日は煮ない。	クヌマイ ヴァーニク ヤタイバ キューヤ ヴァーニクーパー ニーンダラー？ ンー、キューヤ ニーン。
ゴボウは 煮ないだらう。 嫌いだから。	グンボーユバー ニーン パズ。 スカンニバ。
そうか、好きじゃないから、ゴボウは煮ないんだ。	アンチーナー。 スキャー アランニバドゥ グンボーユバー ニーンサイガ。
今日 煮ない ゴボウは 箱に入れて おけ。	キュー ニーン グンボーユバー パクン ス°ジ°ー ウキ。

私は 煮なかったのに 鍋に 煮た 里芋が あった。	バヤー ニーッタム°スウガドウ、 ナビン ニーター ム ズヌム°ーヌ アーター。
この 里芋は 誰が 煮たの？	クヌ ムズヌム°ーマ トーガガ ニーターリヤー？
その 里芋は 姉さんが 煮た んだ。 私じゃないよ。	ウヌ ムズヌム°ームバー アンガガドウ ニーターダラ。
姉さんが 煮たんだろう？ 自 分で 煮るって 言って いた から。	アンガガドウ ニーターダラー？ ドゥーガ ニーディテ イドウ アス°シー ウータイバ。
姉さんが 煮た 里芋は おい しかったねえ。	アンガガ ニーター ムズヌム°ーマ ム°mamヌ ヤータ ーヤー。
魚が 冷蔵庫に あるけど、何 故 魚を 煮なかったの？	ス°ス°ウヌドウ レイゾーコン アータースウガ ノーテ ィガ ス°ス°ウー ニーッタリヤー？
鶏肉が 食べたかったから、 鶏肉を 煮た。	トウス°ニクー フォーブスカタイバ トウス°ニクー ニ ーター。
鶏肉は 煮たけど 魚は 煮な かった。	トウス°ニクーバー ニータースウガドウ ス°ス°ウーバー ニーッタム°。
何故、魚は 煮なかったのかな あ。(独り言のように)	ノーティガ ス°ス°ウーバー ニーッタム°ガラヤー。
昨日も 魚を 煮たから、今日 は 煮なかったんだろう？	クヌマイ ス°ス°ウー ニータイバ キューヤ ニーッ タム°ダラー？
うん、 昨日も 魚だったか ら、昨日は 煮なかったんだ よ。	ンー、 クヌマイ ス°ス°ウドウ ヤータイバ クヌノー ニータム°ダラ。
誰がカボチャを煮たのかなあ。 おいしいなあ。	トーガガ ナンコーユ ニーターガラヤー。ム°mam°マ。
その カボチャは 姉さんが 煮 ただろう	ウヌ ナンコーヤ アンガガドウ ニーター パズ。
姉さんが 煮る カボチャは 甘くて おいしい。	アンガガ ニー ナンコーヤ アズマーアズマガマーシー ム°mamヌ。

姉さんが 煮れば、みんな残さず 食べる。	アンガガ ニーツカー ム°ーナ ヌクサダナドゥ フォー。
もし 姉さんが 煮ないなら 誰が 煮るの？	ムスカ アンガガ ニーダカー トーガガ ニーリヤー？
花子が 煮るだろう。自分で 煮たいって 言って いたから。	ハナコガドゥ ニー パズ。 ドゥーシー ニーディティー アス°シー ウータイバ。
お前も 時々は 煮るだろう？ うん、煮るよ。	ヴヴァマイ ピョースンナ ニードゥ スダラー？ ンー、 ニードゥ ス。
花子は 煮なかっただろう。	ハナコー ニーッタム° パズ。
鍋に あった トウガンは 誰が 煮よったの？	ナビン アーター スツヴァ トーガガ ニーターガラ？ ナビン アーター スツヴァ トーガガ ニーターリヤー？
さっき 台所に いた 姉さんが 煮よっただろう。	クッサー トーツヴァン ウーター アンガガドゥ ニーター パズ。
サトイモを 煮ろって いったのに、煮なかったのか？	ムズヌム°ーム ニールティ アス°タースウガ ニーッタム°ナー？
兄さんが 煮よったから、私は 煮なかった。	アザガ ニータイバ バヤー ニーッタム°。
兄さんが 煮よったの？本当なの？	アザガドゥ ニーターナー？ マーンティナーナー？
兄さんは 食べきれないくらい 煮よった。	アザー フォークッサム° バカース°ドゥ ニーター。
何故 あんなに たくさん 煮よったのかな。	ノーティガ アンシナー ヨーダキ ニーターガラヤー。
里芋を 煮ながら テレビを見るな。	ムズヌム°ーム ニーガチャナ テレビュー ミーナ。
ぜんぶ 煮ないうちに 火が消えた。	ム°ーナ ニーンキヤードゥ ウマツヌ キヤーリター。

ゴボウは 煮るなって いったのに、煮たのか？	グンボーユバー ニーナティー アス°タースウガドウ ニーターナー？
誰も 煮ないのに 魚を 買って来た。	トーマイ ニーンスウガドウ ス°ス°ウー カイ クスタ
魚を 煮ないで、何を煮るの。タコを 煮る。	ス°ス°ウー ニーダナシー ノーユガ ニーリヤー？ タクードウ ニー。
タコは 煮る 前に 塩で 揉んでから 煮ると 柔らかくなる。	タクーパー ニーン マイン マースウシー ムミッティカラ ニールバドゥ ヤーラフ ナス°。
少ししか 煮なかったのに 柔らかく なっている。	イピーッタガマスカ ニーッタム°スウガ ヤーラフ ナリユー。
姉さんも そうやって 煮よっただろう？ 見ただろ？	アングマイ アンシドゥ ニーターダラー？ ミードウ スターダラー？
今日は 豚肉は 煮ないから、買って来るな。	キューヤ ヴァーニクーパー ニーンニバ、 カイ クススナ。
昨日は、煮なかったから、今日煮よう。	クスノー ニーッタム°ニバ、 キュー ニー。
もし おかあさんが 煮なかったら 誰も 煮ないだろう。	ムスカ アンナガ ニーッタラバー トーマイ ニーンパズ。
姉さんが 煮ないなら、私たち 二人で 一緒に 煮よう。	アングガ ニーダカー バンタガ フタース°シー マーツキー ニー。
今日は おまえが 煮ろ。	キューヤ ヴヴァガ ニール。
おまえが 煮ないなら、俺が煮よう。	ヴヴァガ ニーダカー バガ ニーディ。
せっかく、私が サトイモを 煮たのに 誰も 食べなかった。	ウターティー バガ ムズヌム°ーム ニータースウガ、トーマイ ファーッタム°。
魚ぐらい たまには 自分で 煮て みろ。	ス°ス°ウガモーギヤー ピョースンナ ドゥーシー ニーミール。

魚を 煮るなら、 塩を 少し 入れろ。	ス°ス°ウー ニーンナ マースウー イピーッタ ス°ジ°ル。
魚を 全部 煮るまで 待って くれ。	ス°ス°ウー ム°ーナ ニーキャー マチ フィール。
全部 煮なくても 家族の 分 は あるよ。	ム°ーナ ニーンニャーマイ ヤーディヌ ムテャー アー ドウ ス。
明日は 大根を 煮るから、 買って 来い。	アツァー ウプニュー ニーッチバ カイ クー。
大根は、肉も 入れて 煮な ければ、 美味しく ない。	ウプニャー ヴァーニクマイ ス°ジ°ー ニーダカー ム°マッフア ニャーン。
豚肉も 一緒に 入れて 煮な いかなあ。(独り言のように)	ヴァーニクマイ マーツキー ス°ジ°ー ニージャーム° ビャーヤー。
大根を 煮てから、 味噌汁も 作った。	ウプニュー ニーッティカラ ム°ツウスウーマイ ツウフ ター。
大根を 煮なかった 日は、 カボチャを 煮た。	ウプニュー ニーツッタム° プススナ ナンコーユドウ ニーター。
大根は よく 煮るのに ニン ジンは あまり 煮ない。	ウプニューバー マサーギン ニースウガ ニンジンヌバ ー アテャーダー ニーン。
肉と ゴボウを 煮たら、アク が たくさん 出た。	ニクトウー グンボーユ ニーツカー アクヌ ヨーダキ イディター。
私は 自分で 魚を 煮て 酢 の物も 作った。	バヤー ドウシー ス°ス°ウー ニーッティ スタツツ ウマイ ツウフター。
全部 兄さんがこそ 煮よつた んだ。 俺じゃないよ。	ム°ーナ アザガドウ ニーター。 バヤー アラン。
魚は 兄さんがこそ 煮るん だ。 ほかの 人は 煮ない。	ス°ス°ウーバー アザガドウ ニー。 プカヌ プストー ニーン。
弟が 魚を 煮ても、 だれも 食べない。	ウトウトウヌ ス°ス°ウー ニーローマイ トーマイ フ ザーン。
その 魚は 腐って いるから 煮るな。	ウヌ ス°ゾ°ー フサリー ウイバ ニーナ。

どこでも 男が 舟を 漕ぐ。	ンザマイ ビキドウム°ヌドゥ フニューバー クグス。
若い ときは みんなで 舟を 漕いだ。	バカカス° キヤーヤ ム°ーナシドゥ フニュー クグスタ ー。
今でも 子どもは 舟を 漕が ない。	ンナママイ フファヌキヤー フニューバー クガン。
今日は 手が 痛いので、舟を 漕げない。	キューヤ ティーヌ ヤム°カイバ フニヤー クガイン。
病気が 治ったから、舟も 漕 げる。	ヤム°ヌ ノース°タイバ フニマイ クガイドゥ ス。
明日も 畑へ 行く。	アツアマイ パリンカイドゥ イクス。
太郎は 晴れた 日は 畑に 行く。	タローヤ ゴーヴァーツクンナ パリンカイドゥ イク ス。
天気が 悪いときは 海へは 行かない。	ヴァーツクスヌ バス°カー トウキャンナ パリンカイヤ イカン。
昼間 畑仕事を して、 夜は 遊びに 行った。	プスマー パリスグトゥー スシッティ、 ユス°サ° アスプスガ イクスター。
太郎は 二郎に 頼んで 友人 を 畑に 行かせた。	タローヤ ジローンカイ タヌミー ドウツスウ パリン カイ ピラスター。
いとも 行きたがっていたの で 行かせた。	イツフマイ イクブツサ スシー ウータイバ ピラス ター。
5月は よく 雨 降る。	グガツツァ アティドゥ アミヌ フス°。
12月は 雨 降らないよ。	ジューニガツツァ アミヤー フランユ。
昨日も 大雨が 降った。	クスヌマイ ウプアミヌドゥ フス°ター。

あ、雨 降ってきた。	アッ！ アミノドウ フリ クス。
大雨が 降ったので 橋が 流された。	ウプアミノ フス°タイバドウ パスヌ ナガサイター。
太郎は 毎日 学校の 前で バスから 降りる。	タローヤ マイニツ ガッコーヌ マインドウ バスカラウリ。
友人が さきに バスを 降りた。	ドウッサ サクソンドウ/サダリードウ バススウ ウリター。
この バス停では 誰も 降りない。	クヌ バステインナ トーマイ ウリン。
熟したら、木の 実は 自然に落ちる。	ム°ーツカー キーヌ ナス°サ° シジーンドウ ウテイ。
青い 実は 木を 揺らしても、落ちない。	ム°マン ナス°サ° キーユ ユルガシャーマイ ウティン。
その 木の 実は やがて 熟むよ。そしたら 落ちるよ。	ウヌ キーヌ ナス°サ° ヤガティ ム°ードウス。 アシチャー ウティドゥ ス。
熟んだ 木の 実が 自然に落ちた。	ム°ーター キーヌ ナス°ヌドウ シジーン ウティター。
木の実が 熟したのに、祖父は 自分では 落とせない。	キーヌ ナイ°ヌ ム°ータースウガドウ シューヤ ドウーシャ ウトウスユーサン。
祖父が 父に 言いつけて 兄に 木の実を 落とさせた。	シューガドウ ウヤンカイ トウーツキー アザン キーヌ ナス°ス°ウ ウトウシミター。
兄が 熟んだ 木の 実を 全部 落とした。	アザガドウ ム°ーター キーヌ ナス°ス°ウ ム°ーナウトウスター。
オスの 馬も メスの 馬も 人を 蹴る。	ビキヌーママイ ミーヌーママイ ピットウーバー キス°ドウ ス。
あの 馬が 人を 蹴った。	カヌ ヌーマー ピットウードウ キス°ター。

おとなしい 馬は 人を 蹴らない。	ウトゥナスヌ ヌーマー ピストゥーバー キラン。
太郎は 去年 買った ものでも 捨てる。	タローヤ クズウ コーター ムヌ ヤラバム° ステイドウ ス。
まだ 使えるのに 太郎が ラジオを 捨てた。	ンナピー ツカーイスウガドゥ タローガ ラジオー スティター。
花子は どんなに 古くても、捨てない。	ハナコー ノーシー フス°カリヤーマイ スティン。
太郎は 壊れた ラジオを 弟に 捨てさせた。	タローヤ ヤッヴィーヌ ラジオー ウトゥトウン スティシミター。
家の 前に 壊れた ラジオが 捨ててあった。	ヤーヌ マインドゥ ヤヴヴィーヌ ラジオヌ スティライ ウーター。
台風で 倒れた 木を 半分に 切る。	カジフクン トーリター キーユ ンナーキン クス。
折れた 枝も ノコギリで 小さく 切った。	ブリーヌ ユダマイ ヌクグァシー グマーッタ クスタター。
二郎が 一緒に 切ってくれた。	ジローガドゥ マーツキー キシ フィーター。
この 松の木は だれも 切らない。	クヌ マツヌ キーユバー トーマイ クスサン。
穴は スコップで 掘る。	アノーバー スコップシドゥ プス°。
太郎は 掘るけど、花子は 掘らない。	タローヤ プス°スウガ ハナコー プラン。
二人で とても 深い 穴を 掘った。	フタース°シドゥ ザマー ニヤーン アノー プス°ター。
お父さんに 頼んで 兄さんにも 掘らさせた。	ウヤンカイ タヌミー アザンマイ プラスター。

掃除の 時には 荷物を 家の 中から 外に 出す。	ソーズヌ トウキャンナ ニムツウドウ ヤーヌ ナカ カラ プカンカイ イダス。
弟も 台所に あった 荷物を 外に 出した。	ウトウトウマイ トーッヴァン アーター ニムツウ ブカンカイ イダスター。
雨が降れば、荷物は外に出さな い。	アミヌ フス°ツカー ニムツウバー プカンカイヤ イ ダサン。
掃除が 終わったら 荷物を 中に 入れるの？ うん 入れ る。	ソーズヌ ウラス°ツカー ニムツウバー ナカンカイド ウ ス°ジ°？ ンー ス°ジ°ツツアイ。
出した 荷物は 家の 中に 入れろ。	イダスター ニムツア ヤーヌ ナカンカイ ス°ジ° ル。
出した 荷物は 全部 入れ た。	イダスター ニムツウバー ム°ーナ ス°ジ°ードウ。
それは ゴミだから 入れる な。	ウリヤー グミ ヤバ ス°ジ°ナ。
私たちの 家族は 毎日 6時 に 起きる。	バンタガ ヤーデヤー マイニツ ルクジンドウ ウキ。
昨日は 9時に 寝て 6時に 起きた。	クヌー クジン ニッヴィッティ ルクジン ウキタ ー。
暗い うちには 誰も 起きな い。	フファカス°キヤーヤ トーマイ ウキン。
もう 7時だよ。 早く 起き ろ。	ンニヤ シチジドー。 ピヤーピヤー ウキル。
父が 兄に 言いつけて 祖父 を 起こさせた。	ウヤガドウ アザンカイ トウーツキー シューユ ウク シミター。
兄が 寝ていた 祖父を 起こ した。	アザー ニッヴィー ウーター シューユ ウクスター。
寝た 子は 起こすな。	ニッビュー フフォー ウクスナ。

弟は 左利きだけど 右手で お箸を 持つ。	ウトウトー ピスダリヤスウガ ングスディーシドゥ ウミ ヤッスウ ムツ。
汁鍋は こぼれやすいから、片 手では 持つな。	ム°ツスナビヤー ダダミクスヤスカイバ カタディーシャ ー ムツナ。
おにぎりの 入った 重箱は 花子が 持った。	マス°ヌス°ヌ パス°シ°ユー ジューバクーバー ハナコ ガドゥ ムツター。
兄さんには お茶を 持っても らった/持たせた。	アザンナ チャーユ ムタスター。
お茶を 持つから 水は 持た ない。	チャーユ ムチバ ミツツウバー ムタン。
弟には ヤカンと お茶を 持 たせる。	ウトウトウンナ ヤックントゥ チャバンヌ ムタス。
花子は ムシロを 持っている る。	ハナコー ムッスウードゥ ムチュー。
重いけど もっと 持てる？	イヴカースウガ ンナピー ムタイドゥ ス？
ううん、これ 一つしか 持て ない/持ちきれない。	ンーンー、 クイ プスティーツスカ ムタイン。
いつも 豚肉は 私が 買う。	イツマイ ヴァーヌ ニクーバー バガドゥ コー。
他には 何も 買わない。	プカンナ ノーマイ カーン。
お父さんは 昨日は 野菜を 買った。	ウヤー クッノー スウーユドゥ コーター。
今は お金が 無いから 買え ない。	ンナマー ジンヌ ニヤーンニバ カーイン。
明日だったら 欲しい ものが 買える。	アツァ ヤツカー プスーヌ ムヌヌドゥ カーイ。

前から買ったかったものがやっ と買えた。	マーイカラ コーブスカター ムヌヌ ヤットウシー カ ーイター。
お金が あれば なんでも 買 える。	ジンヌ アーツカー ノーマイ カーイドウ ス。
今日は お金が 無いから 買 いたくても 買えない。	キューヤ ジンヌ ニヤーンニバ コーブスカリヤーマイ カーイン。
人の命は金では買えない。	ピットウヌ ンヌツツァ ジンシーヤ カーイン。
お父さんが 取って きた 魚 を 弟が 売る。	ウヤガ トウス°ター ス°ス°ウー ウトウトウヌ ヴー。
きょうは 魚が 少ないから、 売らない。	キューヤ ス°ス°ウヌ イキヤラカイバ ヴヴァジャー ン。
昨日は 私が 取った イカと タコを 売った。	クスノー バガ トウス°ター イキヤトウ タクー ヴー ター。
その 魚を 安く 売って く ださい。	ウヌ ス°ス°ウー ヤスーヤスシー ヴヴィ フィール。
私は 毎年 孫たちに お年玉 を 上げる。	バヤー トウスヌカズ ム°マガヌキヤードウ ウトウシ ダモー フィー。
去年は みんなに 千円ずつ 上げた。	クゾー ム°ーナン シンインナー フィーター。
来年は 二千円ずつ 上げよ う。	ヤーニヤー ニシンインナー フィーディ。
いつも おばあちゃんは 私に お金を くれる。	イツマイ ム°マー バヌン ジンヌ フィー。
今日は 弟にも 1000円 くれ た。	キューヤ ウトウトウンマイ シンイン フィーター。
おじいちゃんは 私に 何も くれない。	シュューヤ バヌンナ ノーマイ フィーン。

隣の 家から よく 野菜を もらう。	トゥナス <sup>°</sup> ヌ ヤーカラー ユードウ スウユ ムロー。
今日は 大根を もらった。	キューヤ ウプニュー ムローター。
ピーマンは 苦いから 誰も もらわない。	ピーマンナ ンギヤカイバ トーマイ ムラーン。
喉が 乾いているから 水を 飲む。	ヌドゥヌ カーキー ウイバ ミツツウ ヌム <sup>°</sup>
私の 夫は 酒は 飲むのに ビールは 飲まない。	バガ ビキドゥンマ サキューバー ヌム <sup>°</sup> スウガ ビール ーバー ヌマン。
若いころはいくらでも酒が飲め た。	バカカス <sup>°</sup> キャーヤ イスカマイドゥ サキヌ ヌマイタ ー。
弟は 酒を 飲むと すぐに 酔う。	ウトウトー サキュー ヌム <sup>°</sup> ツカー フタキナドゥ ビュ ー。
昨日も 酒を 飲んで 酔っ た。	キヌマイ サキヤー ヌミー ビューター。
兄は どんなに 飲んでも 酔 わない。	アザー イスカ ヌミチャーマイ ビヤーン。
弟に 酒を 飲ませて 酔わせ た。	ウトウトウン サキヤー ヌマシー ウトウトウー ビヤ ースター。
弟は 酔って 座敷で 寝てい る。	ウトウトー ビューイー ザスクン ニツヴェー。
少ししか 飲んでいないのに 酔って しまった。	イピッタータガマ ヌム <sup>°</sup> タースウガドゥ ビューイ ニヤ ーン
叔父さんは 病気だから 飲み たくても 飲めない。	ブザー ヤミー ウイバ ヌム <sup>°</sup> ブスカラーマイ ヌマイ ン。
この 井戸水は 飲む。	クマヌ カーヌ ミツツア ヌマイドゥ ス。

あそこの 井戸の 水は 飲めない。	カマヌ カーヌ ミツツァ ヌマイン。
こんなに たくさんの 水は 誰にも 飲めない。	カンシヌ ヨーダキヌ ミツツァ トーンマイ ヌマイン。
お母さんが 入れた お茶を 飲んだ。	アンナガ ス°シ°ター チャーユ ヌム°ター。
飲むなら 乗るな。 乗るなら 飲むな。	ヌマディ ヤツカー ヌース°ナ。 ヌーラディ ヤツカー ヌム°ナ。
お母さんは 赤ちゃんに おっぱいを 飲ませてあげた。	アンナー アカンガン ツッスウ ヌマシー フィーター。
山羊も ウシも 草を 食う。	ピンザマイ ウスマイ フソードウ フォー。
山羊は 濡れた 草は 食わない。	ピンザー ム°ミター フソーパー ファーン。
家で 飼っている 猫が 魚を 食った。	ヤーン ツカナイユウ マユヌドゥ ス°ス°ウー フォーター。
父が 取った 魚を 猫に 食われた。	ウヤガ トゥス°ター ス°ス°ウー マユン ファーイター。
毎日 暗く なるまで、 外で 遊ぶ。	マイニツ フファフ ナス°キヤー プカン アスプス。
暗く なったら、 誰も 遊ばない。	フファフ ナス°ツカー トーマイ アspan。
昨日は 朝から いとこと 遊んだ。	クヌノー ストゥムティカラ イツフトゥ アスプスター。
天気がいいので、子どもたちが 外で遊んでいる。	ヴァーツクスヌ ゴーカイバ フファヌキャヌ プカン アスピーュー。
汚れた 皿と お椀は 私が 洗う。	ユグリーヌ サラトゥ マカス°ス°ウパー バガ アラーディ。

私は 兄さんに 鍋を 洗って もらった。	バヤー アザガドゥ ナビュー アライ フィーター。
兄さんが 私の 代わりに 洗 ってくれた。	アザガドゥ バガ カース <sup>ン</sup> アライ フィーター。
花子は 料理を 作るから、洗 わない。	ハナコー ムヌー クーツヴィバ アラーン。
暑い ときは 帽子を かぶ る。	アツース トウキャンナ ボーシュードゥ カヴ。
今日は 涼しいから 帽子をか ぶらない。	キューヤ スダースカイバ ボーシューパー カツヴァ ン。
昔は みんな くば笠を かぶ った。	ンキャンナ ム <sup>ナ</sup> クバガソードゥ カヴター。
いとこたちには 帽子を かぶ らせた。	イツフヌキャンナ ボーシュー カツヴァスター。
高校生は 制服を 着る	コーコーシーヤ セイフクードゥ クス。
その 服は 古いから 誰も 着ない。	ウヌ フコー フス <sup>カ</sup> イバ トーマイ クスサン。
お母さんが 買った 服を 着 た。	アンナガ コーター フクー クススター。
姉は 隣の 部屋で 着物を 着ている。	アンガー トウナス <sup>ヌ</sup> クース <sup>ン</sup> クンヌ キシー ウー。
その 子は 二歳に なったか ら 自分で 服を 着ることが できる／着れる	ウヌ フファー フターツン ナス <sup>タ</sup> イバ ドゥーシー フクー クスサイドゥ ス。
おととい 買った 服を 赤ち ゃんに 着せる。	ブトゥトウス <sup>ナ</sup> コーター フクー アカンガン キシ。
祖母が自分で着せたいと言った ので、仕方なく孫に服を着せさ せた。	ム <sup>マ</sup> ガドゥ ドゥーガ クシディティー ウータイバ、 ノースカター ニヤーダナ アカンガン フクー キシ シミター。

ざぶとんには いとこが 座る。	ザブトゥンナ イツフヌドゥ ブ <sup>ス</sup> 。
きみも ざぶとんに 座ってください。	ヴヴァマイ ザブトゥン ブ <sup>シ</sup> フィール。
床には だれも 座らない。	ユカンナ トーマイ ブ <sup>サ</sup> ン。
私たちは ここに 座るから きみたちは 向こうに 座れ。	バンター クマン ブ <sup>サ</sup> ッチバ ヴヴァター カマン ブ <sup>シ</sup> 。
弟は 毎日 テレビを 見る。	ウトウトー マイニツ テレビュー ミー。
最近 ニュースを 見ない。	クヌグロー ニューッスウバー ミーン。
昨日 映画を 見た。	ク <sup>ノ</sup> ー エイゴードゥ ミーター。
お祝いの ときの 写真を 家族に 見せた。	ヨース <sup>ヌ</sup> トウキヤヌ シャシンヌ ヤーディン ミシター。
弟に 頼んで その 写真を いとこたちにも 見させた。	ウトウトウン タヌミー ウヌ シャシンヌ イツフヌキ キャンマイ ミーシミター。
お前も 見たかったら 見ろと いって、孫に 見させた。	ヴヴァマイ ミーブスカツカー ミールティー アズジッ ティ、ム <sup>マ</sup> ガン ミーシミター。
家族の他には見せたく なかったけど、 とても 見たがっていたので、 友だちにも 見させた。	ヤーディヌ プカンナ ミシブツファ ニヤーンスウガド ウ アティ ミーブツサティー ウータイバ ドウスヌキ キャンマイ ミシシミター。
お前も 見たかったら 見ろと いって、孫に 見させた。	ヴヴァマイ ミーブスカツカー ミールティー アズジッ ティ ム <sup>マ</sup> ガン ミーシミター。
食べる 前には いただきます と いう。	フォー マインナ “アラ ファーットー” テイドゥ ア ス <sup>。</sup> 。
弟は 食べた 後にも 何も 言わない。	ウトウトー フォーター アトゥンマイ ノーティマイ アス <sup>サ</sup> ン。

兄は 弟に 「あやまれ」と言った。	アザー ウトゥンカイ “アヤマリ” ティー アス <sup>°</sup> ター。
蝉は すぐに 死ぬ。	ガーッサ スグドゥ スン。
人に 「死ね」って 言ってはいけない。	ピストンカイ “スニル” ティー アス <sup>°</sup> シ <sup>°</sup> ヤー ナラン。
ゴキブリは すぐには 死なない。	クームヤー スグンナ スナン。
去年は ひでりで カエルがたくさん 死んだ。	クゾー ピヤース <sup>°</sup> シー カーフナタヌ ヨーダキ スンター。
暑くて、家の ネコも 死んで しまった。	アツカリードゥ ヤーヌ マユマイ スニ ニヤーン。
座敷には 人が たくさん いる。	ザスクンナ プストウヌドゥ ヨーダキ ウー。
あなたは しばらく 台所に いて ください。	ヴヴァー アターマ トーツヴァン ウリ フィール。
さっきまで 座敷に 客が いた。	クスサーガミ ザスクンナ キャクヌドゥ ウーター。
座敷に いた 人たちが みんな 帰った。	ザスクン ウーター プストウヌキヤー ム <sup>°</sup> ーナ ピリードゥ。
みんな かえって 今は だれも いない。	ム <sup>°</sup> ーナ ピリー ンナマー トーマイ ウラン。
若いころは 那覇まで 歩いた 人が いた。	バカカス <sup>°</sup> キヤーヤ ナハガミ アス <sup>°</sup> クスター プストウヌドゥ ウーター。
兄は お父さんに 言われたら、 何でも する。	アザー ウヤン トウーツキライツカー ノーユマイ スドゥ ス。
兄は 言われなければ、 何も しない。	アザー トウーツキライダカー ノーマイ スウーン。

兄は しなさいと 言われたから、畑仕事を した。	アザー スシティー トゥーツキライタイバドゥ パリスグトゥー スター。
お父さんは 兄に 畑仕事を させた	ウヤー アザン パリスグトゥー シミター。
休んで いないで 仕事を しろ。	ユクイ ウラダナ スグトゥー スシ。
祖母が 母に 言いつけて 花子に ホースで 水を 流させた。	ム°マガドゥ アンナンカイ トゥーツキー ハナコン ホースシー ミツツウ ナガシミター。
母は 花子に ホースで 水を 流させた。	アンナー ハナコン ホースシー ミツツウ ナガシミター。
花子は 母に 頼まれて ホースで 水を 流した。	ハナコー アンナン タヌマイ ホースシー ミツツウ ナガスター。
木の葉が 詰まって 溝の水が 流れない。	キーヌパーヌ フサガリー ウイバ ンズウヌ ミズヌ ナガリン。
お母さんが 兄さんに 木の葉を 取らせて 水を 流れさせた。	アンナー アザン キーヌ パーユ トウラシー ミツツウ ナガリシミター。
兄さんは 木の葉を 取って 水を 流れさせた。	アザー キーヌ パーユ トウリー ミツツウ ナガリシミター。
ようやく (やっと) 水が 流れた。	ヤットウ ミズヌ ナガリター。
この ピーマンは 甘いから 生でも 食べられる。	クヌ ピーマンナ アズマカイバ ナマシーディム° ファーイドゥ ス。
その 腐った 肉は 食べられない。	ウヌ フサリーヌ シーッサ ファーイン。
煮た サツマイモが まだ たくさん 残っているけど 食べれる？	ニーター ム°マ ヨーダキ ヌクリュースウガ ファーイドゥ ス？
腹いっぱいだから もう これ以上は 食べきれない。	バター ム°チー ウイバ ンニャ フォークスサン。

幼いころはごぼうが食べられなかった。	ヤラビカス°キヤーヤ グンボーヌドゥ ファーイッタム°。
湯が 沸くまで 待てない	ユーヌ フクスキヤーヤ マタイン。
溢れる くらい お茶を 注いで くれ。	パタトゥトウミ バカース°ン チャーユ ツギ フィール。
暖かくなったら 野菜の 種を 蒔く。	ヌフーヌフ ナス°ツカー スウーヌ タニューー マクス。
今日は 雨が 降っているから、 種を 蒔かない。	キューヤ アミヌ フリー ウイバ タニューバー マカ ン。
晴れたので アズキの 種を 畑に 蒔いた。	アカス°タイバ アカマミヌ タニューー パリン マクス ター。
切れなくなつた 包丁を 砥ぐ。	ポーティーヌ カタノー トウグス。
若い 人は 包丁も 砥げない。	バカムノー カタナマイ トウガイン。
お前が 砥げないなら 兄に 砥いで もらえ。	ヴヴァガ トウガイダカー アザン トウガシミル。
私は 兄に 砥がせた。	バヤー アザン ス°サ°ロー トウガスター。
兄さんが 包丁も 小刀も 砥いだ。	アザガ カタノーマイ シーグーマイ トウグスター。
その 包丁は よく 切れるから 砥がない。	ウヌ カタナー タツヌヤバ トウガン。